

# 『はい 農業委員会です』

トレーナーと研修生、切磋琢磨し花咲かす

vol.4

農業委員会事務局  
☎0823-43-1645

第4回目は、沖美町は長で花栽培を當む下河内昭博委員(43歳)です。本市の農業委員には、平成29年11月に就任されるとともに、新規就農者育成研修制度の指導者（トレーナー）としても尽力いただいています。

下河内委員は、「これからは、トレーナーと研修生の関係を超えて、お互いが切磋琢磨し、ともにより良い花を咲かせたい」と。下河内委員には、これからも、本市の農業委員として、また、花の栽培農家を守るため若きトレーナーとして、ご活躍を期待しています。

沖美町で生まれ育ち、高校卒業後、大学進学を機に実家を離れ、大学卒業後は、広島市のハウスメーカーに就職されました。28歳で江田島市にUターン。まさか、ご自身が専業の花農家になるとは思っていなかつたそうです。沖美町の農業法人への転職をきっかけに、真剣に花農家を目指すことになりました。

32歳の時にスイートピー栽培の専業農家として独立をされてからは、より高価で取引されるトルコギキョウやストックの栽培に挑戦されてきました。

そのため現在では、主に関東や関西方面に出荷され、両品種とも需要が高く市場からは高い評価を得ています。

また、令和4年4月から2年間、本市が実施する新規就農者育成研修制度のトレーナーを引き受けさせていただきました。当時、新規就農研修生であった沖美町は長の下原勝さん(42歳)に、花の栽培技術などを教え、研修終了後の独立就農を後押しされました。下原さんは、「下河内委員は、昔からの友人。何でも聞けるし、何でも言えて、彼の指導で大変な作業も頑張れた。」



地元の方も楽しめる「えたじまの暮らし」を追体験！

## 「えたじまものがたり博覧会（えも博）」体験メニューの申込受付中

■ えたじまものがたり博覧会事務局（一般社団法人江田島市観光協会）☎0823-42-4871

「えたじまものがたり博覧会」は、えたじまの暮らしを追体験できる観光メニューが島のあちらこちらで開催される毎年の恒例のイベントです。10、11月は「オリーブの収穫体験＆リース作り」や「キャンプ体験」、「ウミホタル鑑賞会」、「タケアカリの製作体験」、「サツマイモの収穫体験」など、バラエティに富んだ体験が開催予定です。



ご家族やご友人と体験メニューに参加して、秋の江田島市を楽しんでみませんか？  
今後も随時体験メニューが追加されますので、「えも博」HPのチェックをお願いします！

## 奥田俊和さんが受賞！ 全国少年補導功労者表彰

少年の非行防止と健全育成活動に長年貢献された奥田俊和さんが市役所を訪れ、全国少年補導功労者表彰（栄誉銅章）の受章を明岳市長に報告されました。奥田さんは、江田島警察署管内少年補導協助員連絡協議会の副会長として、平成13年6月からこれまで23年間活動をされてきました。受章を報告された奥田さんは、「港、コンビニ、学校などの夜間巡回で地域のこどもたちに声をかけてきました。今後もこれまで以上に、こどもたちの非行防止つながる活動に取り組んでいきたい」と思いを語られました。

受賞され表彰状を掲げる奥田さん▶

